

# 潮見っ子

芦屋市立潮見小学校



## 令和 7 年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

校長 田淵 雅樹

本調査は各教育委員会や各学校が児童生徒の学力の一部や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善に役立てることを目的としています。

今年の 4 月 17 日に 6 年生を対象として実施された調査結果の概要についてお知らせします。国語は「概ね良好」、算数・理科は「全国平均正答率を上回る」結果でした。芦屋市全体の状況につきましては、芦屋市のホームページをご覧ください。なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、教育活動の一面であること、今年度の 6 年生の傾向であり、学校全体の状況ではないことにご理解をお願いします。

なお、調査対象になった 6 年生の個人における教科学習の調査結果につきましては、8 月下旬に配付しています。

### I 教科に関する調査結果について

#### (1) 全体的な概要

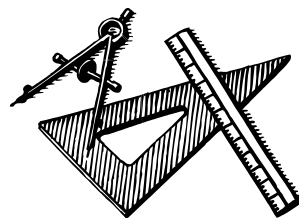
結果は、市の基準にもとづいて、全国平均正答率と比較したものです。

教科	国語	算数	理科
結果	概ね良好	良好	良好

※どの教科においても、基礎的・基本的な知識を習得し、学習したことを活用する力が、身についているといえます。

＜市の基準＞ 全国平均正答率を 100 として次のように表しています。

	段 階	状 況
1	極めて良好	115 以上
2	良好	105 以上 115 未満
3	概ね良好	95 以上 105 未満
4	課題あり	95 未満



#### (2) 国語の状況等

##### ア 状況

話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	言葉の特徴や使い方に関する知識・技能
良好	概ね良好	概ね良好	課題あり

『成果』

#### ◎【話すこと・聞くこと】

- ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり、関係づけたりして、伝えあう内容を検討すること

・話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること

◎【書くこと】

・書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること

『課題』

○【知識及び技能】

・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解して使うこと

・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で、正しく使うこと

○「無回答率」

・4.0～18.8%（全国0.5～16.2%）の無回答率があること

イ 改善のポイント

何を問われているのか、日ごろの授業から子どもたちに確認しながら、自分の考えを持って授業に臨めるように取り組んでいきます。また、情報の扱い方に関する事項や言葉の特徴や使い方に関する事項についても、引き続き読書活動や漢字指導に取り組んでいきます。

(3) 算数の状況等

ア 状況

数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
良好	良好	良好	良好	良好

『成果』

◎【数と計算・変化と関係・データの活用】

・目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること

・分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述すること

・「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すこと

『課題』

○【図形】

・角の大きさについて理解していること

イ 改善のポイント

知識や理解したことをもとに、なぜそのような事象になるのかという意味まで考える授業を引き続き意識して取り組んでいくとともに、算数に限らず、社会や理科等でも資料を読み取り、実生活とのつながりを意識しながら学習を進めていきます。

裏面あり

#### (4) 理科の状況等

##### ア 状況

エネルギー	粒子	生命	地球
課題あり	良好	良好	良好

##### 『成果』

###### ◎【生命・地球】

- ・顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身につけていること
- ・発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現すること
- ・氷がとけてできた水が海に流れていくことの根拠について、理科で学習したことと関連付けて、知識を概念的に理解していること

##### 『課題』

###### ○【エネルギー】

- ・乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身につけていること

##### イ 改善のポイント

実験方法の理解、予想を立てる、実験を実施する、考察するという学習サイクルを大切に、理科に必要な技能を身につけ、理解につなげていくことを意識しながら学習を進めてまいります。

#### 2 児童質問紙の調査結果について

生活面や学習面について児童にアンケート形式で調査した結果を表しています。

調査項目の中から29項目を抜粋して「している」「どちらかといえば、している」の項目を合わせたものを、全国平均と比較して記載しています。

(単位は%)

項 目		本校	全国
1	朝食を毎日食べていますか。	89.3	93.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	79.7	81.9
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	88.3	91.0
4	自分には、良いところがあると思いますか。	80.6	86.9
5	将来の夢や希望を持っていますか。	77.6	83.1
6	人が困っているときは、進んで助けていますか。	83.2	93.7
7	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	98.1	97.2
8	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	96.1	96.4
9	学校に行くのは楽しいと思いますか。	85.4	86.5
10	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	85.5	78.1
11	友達関係に満足していますか。	90.3	91.7
12	新聞を読んでいますか。	10.7	10.5
13	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	79.6	81.3
14	学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めた	86.4	84.9

	り、新たな考え方に気づいたりすることができていますか。		
15	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。	82.5	82.5
16	授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。	93.2	91.9
17	国語の勉強は、得意ですか。	54.4	61.4
18	国語の勉強は、好きですか。	44.6	58.3
19	国語の授業の内容はよく分かりますか。	76.7	82.8
20	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	93.2	90.4
21	算数の勉強は、得意ですか。	57.2	60.3
22	算数の勉強は、好きですか。	48.5	57.9
23	算数の授業の内容はよく分かりますか。	72.8	78.3
24	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	92.3	91.6
25	理科の勉強は、得意ですか。	70.9	78.4
26	理科の勉強は、好きですか。	71.8	80.1
27	理科の授業の内容はよく分かりますか。	93.2	88.9
28	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	82.6	79.9
29	道徳の授業では自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。	88.3	88.0

『調査結果を受けて』

- (1) ご家庭のご協力の下、「朝食を毎日食べる」「同じ時刻に寝る、起きる」ことなど規則正しい生活リズムについては、高い割合となっています。一方で、「朝食を毎日食べる」項目において「全く食べていない」という児童の割合が全国平均と比較すると3倍近くになっておりますので、ご協力をお願いします。
- (2) 「人の役に立つ人間になりたい」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」の割合について、例年より少し低くなっています。学級での当番活動や縦割り活動、児童会行事など、自分の役割を果たすことにより、自分の頑張りが認められる雰囲気をつくっていきます。
- (3) 差別や偏見のない社会につながる態度の育成、違いを認め合える心の教育を進めていきます。また、「いじめはどんな理由があってもいけない」と思う割合は高いですが、100%を目指し、さらに人権意識を高めていくような取り組みをしていきます。
- (4) 国語、算数、理科の学習については、実生活と教科の内容が繋がっているということ意識した課題設定をしていくことで、「学ぶことが好き」になり、さらに社会とのつながりを感じられるようにします。